

## 熊野川堆積土砂除去の取り組み状況

## 除去スケジュール

区間		除去全体予 定量 (万m <sup>3</sup> )	H23	H24	H25	H26	H27	H28～
①河口～相賀	熊野川	470	■					
	熊野川	9			■			
①相賀～宮井	支 川	10		■				
	※河川管理者等が連携してさらなる堆積土砂の除去及び民間による砂利採取を調整中。							
②宮井～二津野ダム	熊野川	144	■					
	支 川	8	■					
③二津野ダム上流	熊野川	171	■					
	支 川	39		■				
④宮井～小森ダム	北山川	—						
	支 川	1			■			
⑤小森ダム上流	北山川	9		■				
	支 川	4			■			

(ダム管理区間は除く)

- ※ ①の区間以外においても各県独自に民間による砂利採取の適用について実施もしくは調整が進められている区間がある。
- ※ 除去予定量は現時点での値であり、変動する可能性がある。

# 熊野川堆積土砂除去の取り組み状況

凡例

区間名	
本川	除去予定量
支川	除去予定量

区間③	
熊野川	171 万m <sup>3</sup>
支川	39 万m <sup>3</sup>

区間②	
熊野川	144 万m <sup>3</sup>
支川	8 万m <sup>3</sup>

区間⑤	
北山川	9 万m <sup>3</sup>
支川	4 万m <sup>3</sup>

区間④	
北山川	— 万m <sup>3</sup>
支川	1 万m <sup>3</sup>

区間①	
熊野川	9 万m <sup>3</sup>
支川	10 万m <sup>3</sup>

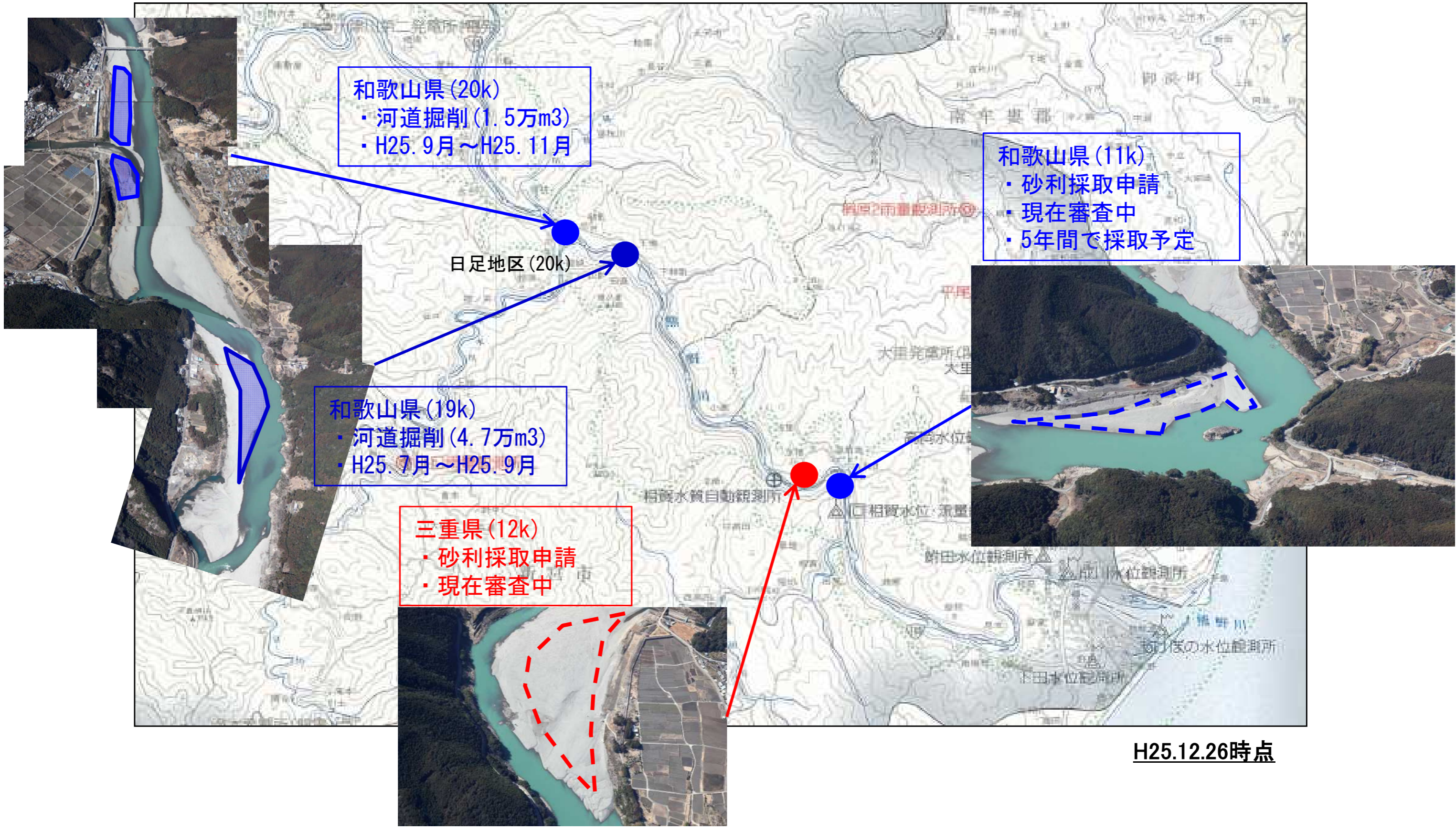
区間①	
熊野川	470 万m <sup>3</sup>



※ 除去予定量は現時点での値であり、変動する可能性がある。

(ダム管理区間は除く)

# 熊野川(直轄上流端～北山川合流点)における堆積土砂の対応状況



H25.12.26時点

# 激特事業等の実施状況について

---

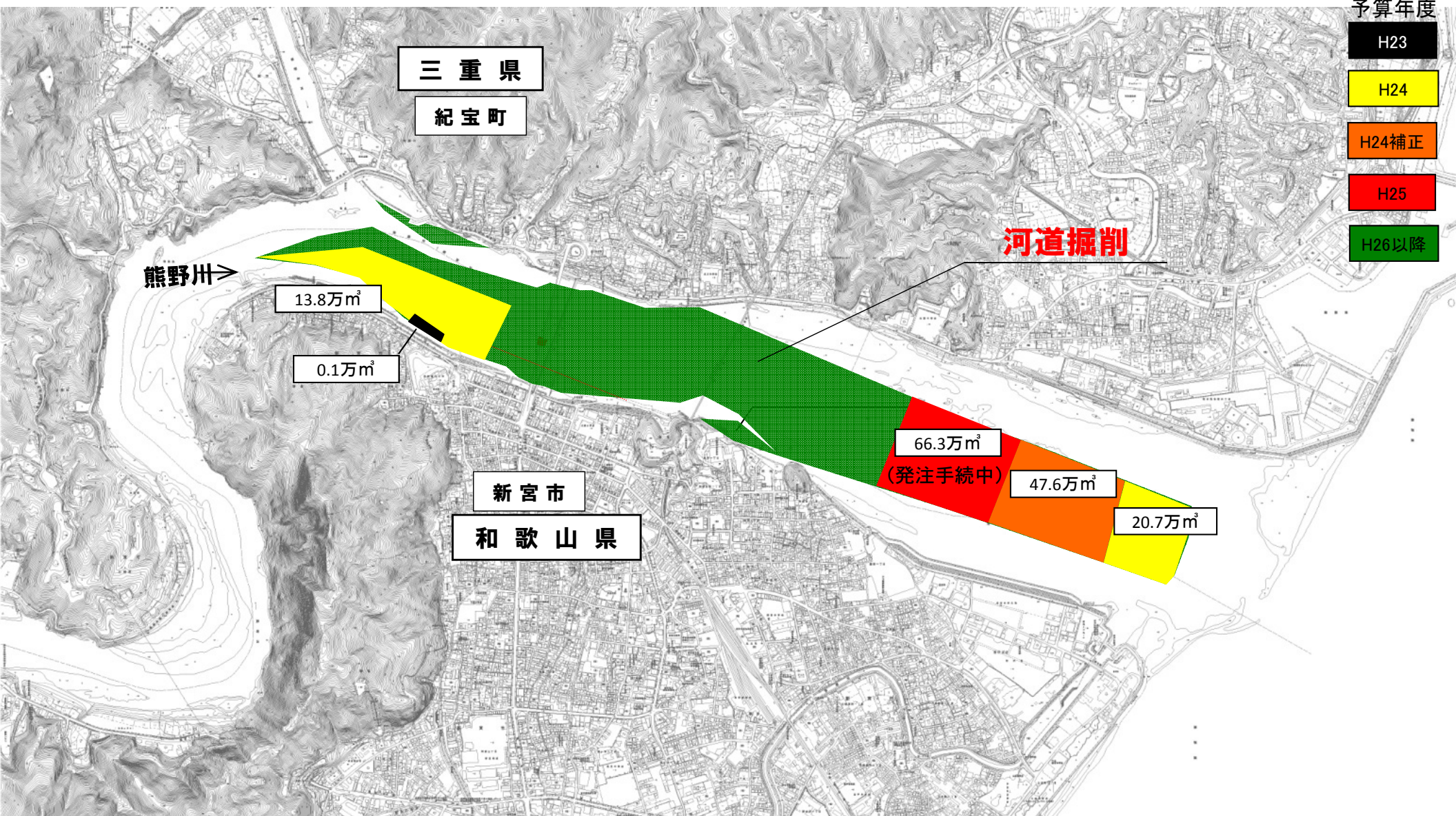
近畿地方整備局 紀南河川国道事務所

# 熊野川激特事業等工程

工事内容		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
激特事業	掘削工 <span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">根固め工含む</span>						
	築堤工 <span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">堤防補強含む</span>						
	排水機場耐水化						
	橋梁対策 <span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">JR熊野川橋梁、 新熊野大橋の補強</span>						
災害事業	河川管理施設復旧						
	熊野川護岸 等						
	相野谷川輪中堤嵩上げ 等						
改修事業	矢湍地区高潮堤						
	あけぼの地区高潮堤						
	水門・樋門耐震対策						

※工程は予算年度による

# 熊野川激特事業実施状況(河道掘削)









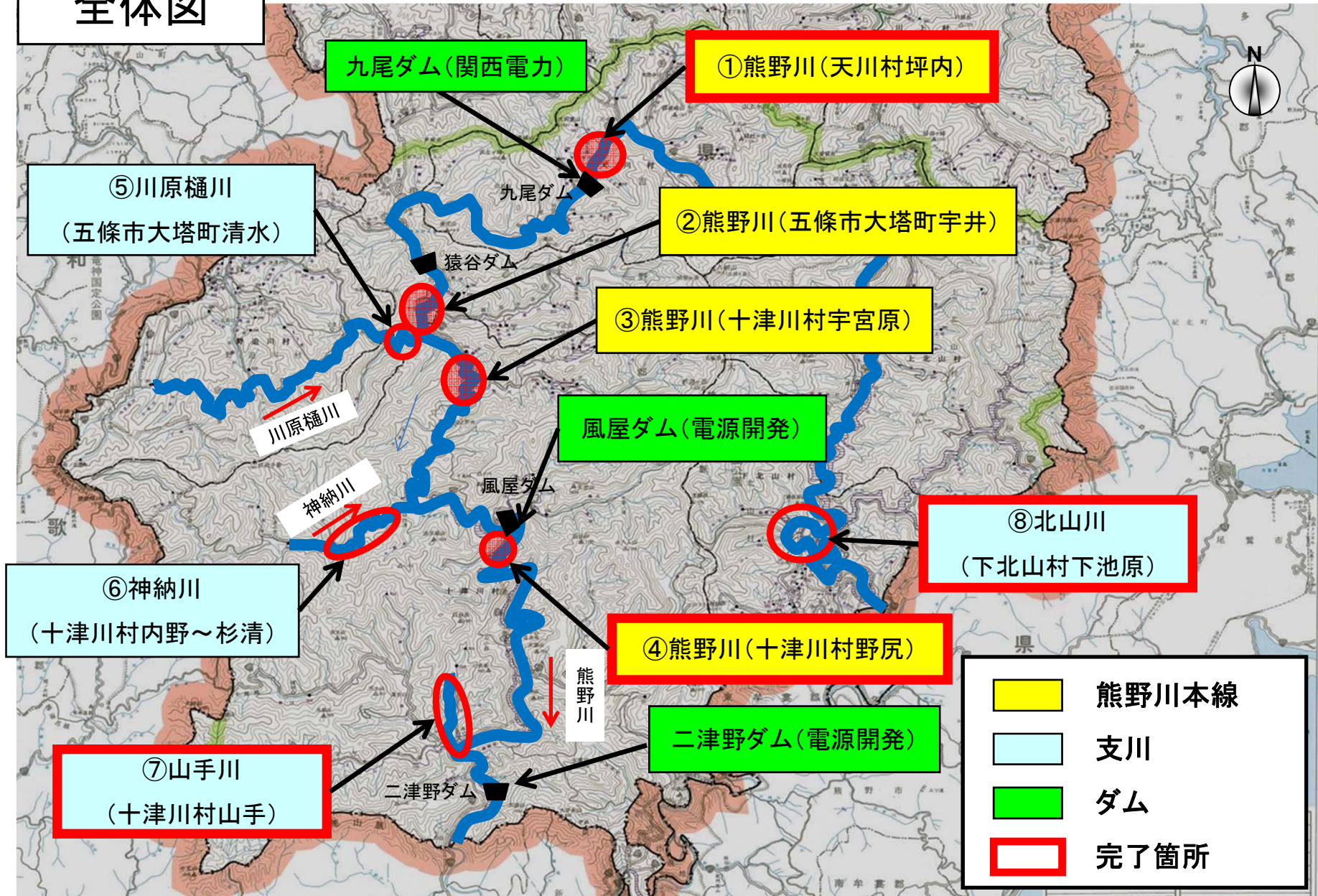


# 堆積土砂対応の状況について









奈良県 県土マネジメント部 河川課

# 1. 堆積土砂撤去の進捗状況 (奈良県・電源開発・関西電力)

## 全体図



# 堆積土砂撤去 工程表

河川名	箇所	事業主体	撤去土砂量	H23	H24	H25	H26
熊野川	天川村 坪内 (つぼのうち)	国土交通省	冷水地区 河道拡幅				
		奈良県	約8万m <sup>3</sup>				
		関西電力	約20万m <sup>3</sup>				
	大塔町 宇井 (うい)	奈良県	約47万m <sup>3</sup>				
	十津川村 宇宮原 (うぐはら)	奈良県	約110万m <sup>3</sup>				
	十津川村 (風屋ダム)	電源開発	約30万m <sup>3</sup>				
	十津川村 野尻 (のじり)	奈良県	約6万m <sup>3</sup>				
	十津川村 (二津野ダム)	電源開発	約70万m <sup>3</sup>				

# 堆積土砂撤去 工程表

河川名	箇所	事業主体	撤去土砂量	H23	H24	H25	H26
川原樋川 (かわらびがわ)	大塔町 清水(しみず)	奈良県	約14万m <sup>3</sup>				
神納川 (かんのがわ)	十津川村 内野～杉清 (うちの) (すぎせ)	奈良県	約21万m <sup>3</sup>				
山手川 (やまてがわ)	十津川村 山手(やまて)	奈良県	約4万m <sup>3</sup>				
北山川	下北山村 下池原	奈良県	約9万m <sup>3</sup>				

## 2. 崩壊斜面对策工事の進捗状況 (国土交通省・林野庁・奈良県)

### ● 堆積土砂撤去と崩壊斜面对策が関係している箇所

市村	河川名	箇所	番号	斜面	事業主体
天川村	熊野川	坪内	①-1	芦ノ瀬	県
			①-2	坪内谷	林野庁
			①-3	冷水	国交省
五條市	熊野川	宇井	②-1	清水	国交省
	川原樋川	清水	③-1	赤谷	国交省
			③-2	赤谷b	林野庁
十津川村	熊野川	宇宮原	④-1	長殿谷	国交省
			④-2	テラ谷	林野庁
			④-3	濁谷	林野庁
			④-4	大崩れ	県
	熊野川	野尻	⑤-1	野尻	林野庁
	神納川	内野～杉清	⑥-1	小井谷	林野庁
			⑥-2	三田谷	林野庁
⑥-3			五百瀬2	林野庁	

# ①熊野川(天川村坪内)

①-1 芦ノ瀬: 県

①-2 坪内谷: 林野庁

①-3 冷水: 国交省

天川村土砂処分地

- 県施工
- 関西電力施工
- 国交省施工
- 大規模崩落箇所

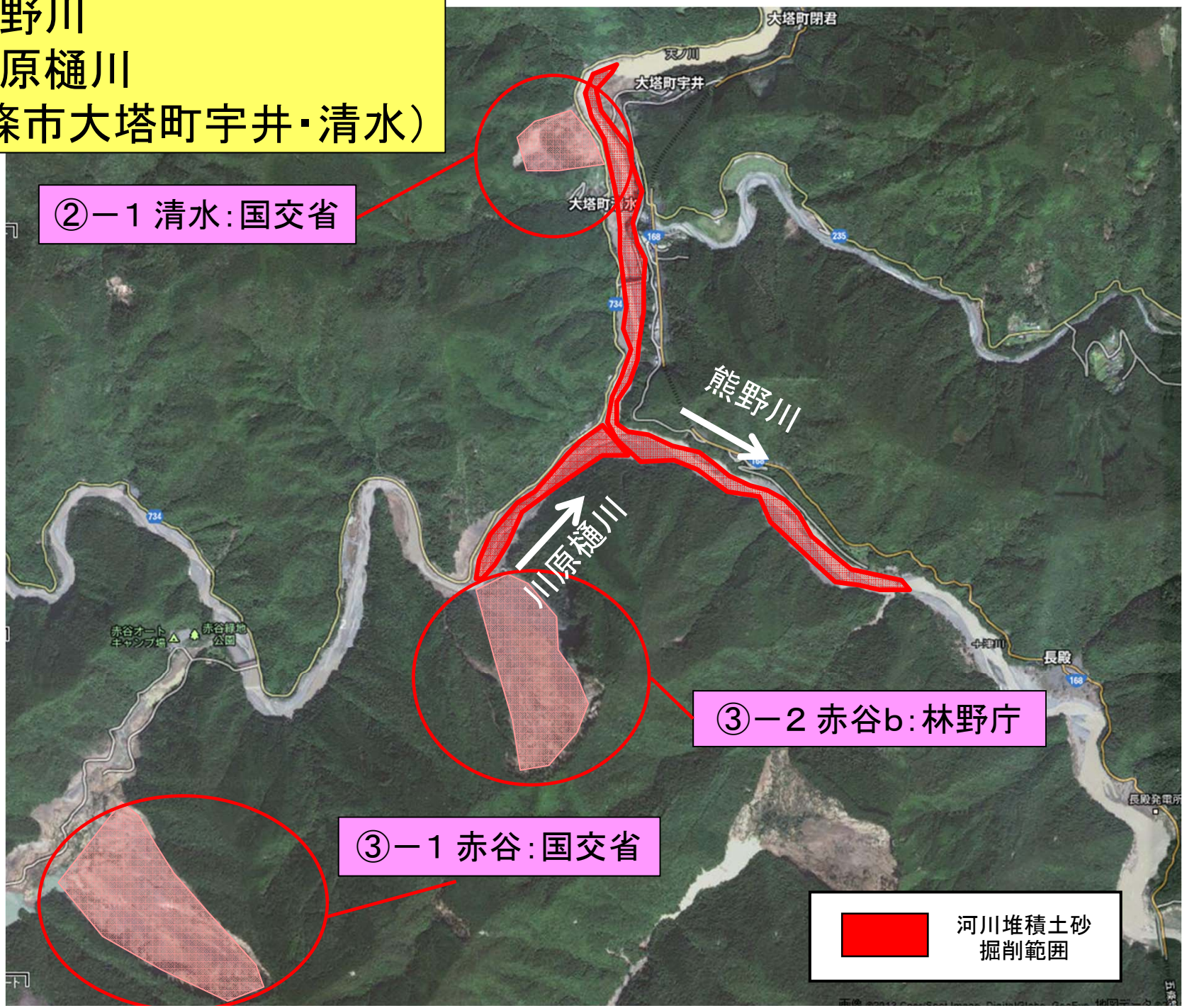
②熊野川  
③川原樋川  
(五條市大塔町宇井・清水)

②-1 清水:国交省

③-2 赤谷b:林野庁

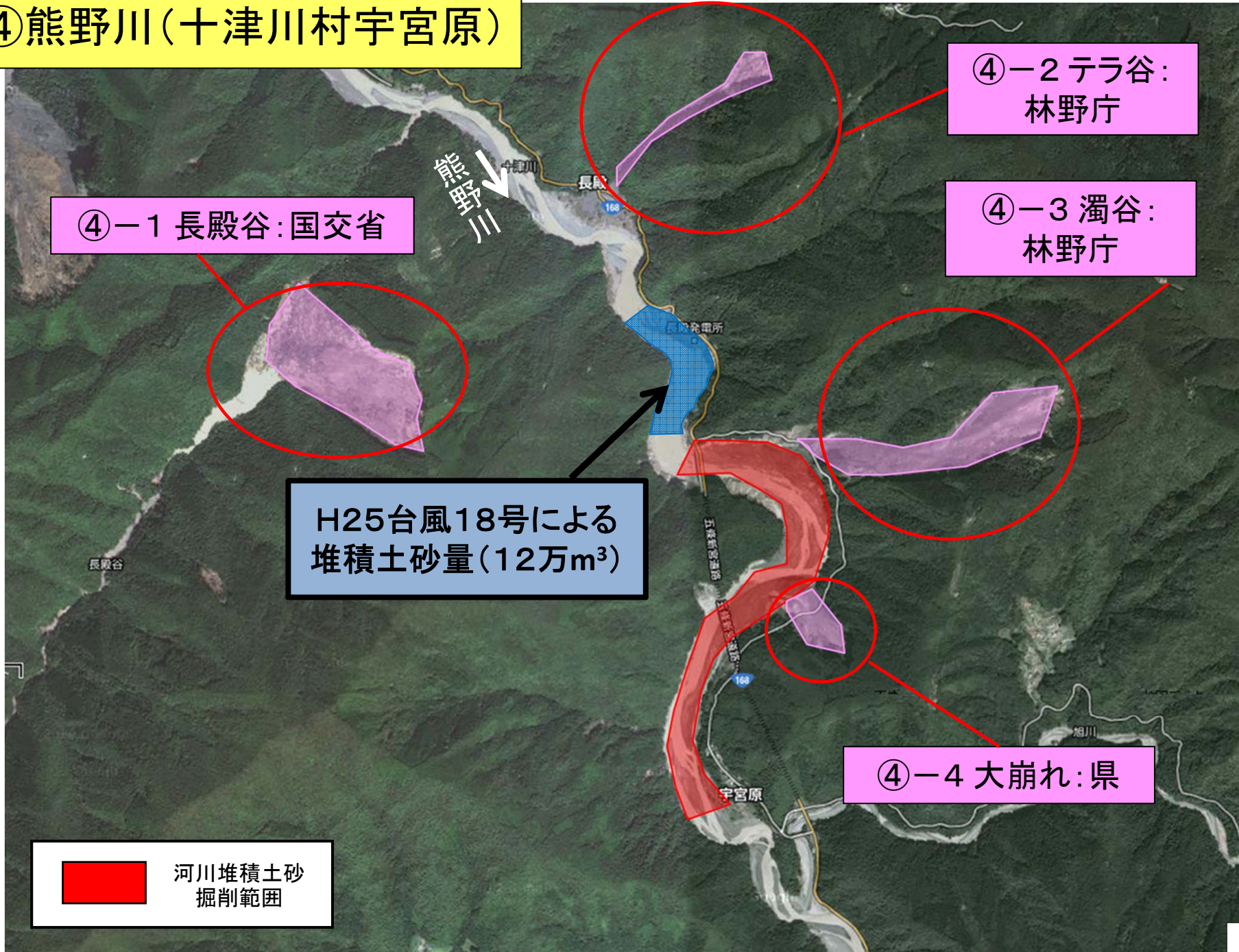
③-1 赤谷:国交省

河川堆積土砂掘削範囲





# ④熊野川(十津川村宇宮原)

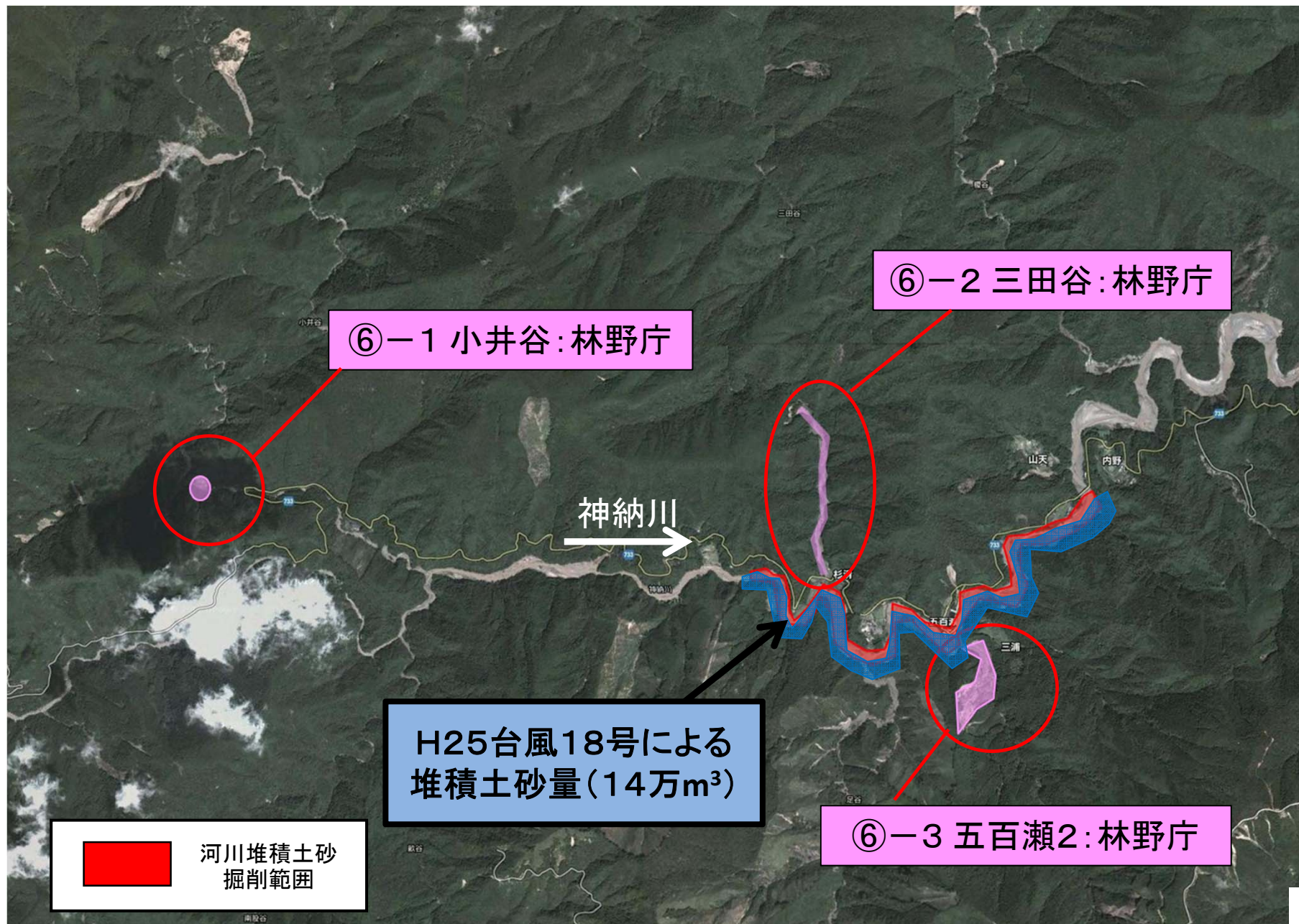


# ⑤熊野川(十津川村野尻)



河川堆積土砂掘削範囲

## ⑥神納川(十津川村内野～杉清)



### 3. 今後の取組について

#### ①河川堆積土砂撤去工事を促進するための地元調整 (五條市、天川村、十津川村)

◆工事促進のための地元市村の協力は不可欠

※また、地元市村が中心となり、国土交通省や県と連携し、河川堆積土砂の処分地や復旧後の崩壊箇所の活用についても、検討する。

#### ②崩壊斜面对策の促進 (国土交通省、林野庁、奈良県)

◆河川堆積土砂撤去完了時には、崩壊斜面から土砂が河川に流れ込まないための、土砂流出防止対策を優先的に進める。

#### ③堆積土砂撤去の進捗管理 (奈良県、関西電力、電源開発)

◆河川、ダム湛水区間の撤去が目標期間に完了するよう、適切に進捗管理を実施する。

# 河道内堆積土砂対応状況【和歌山県】

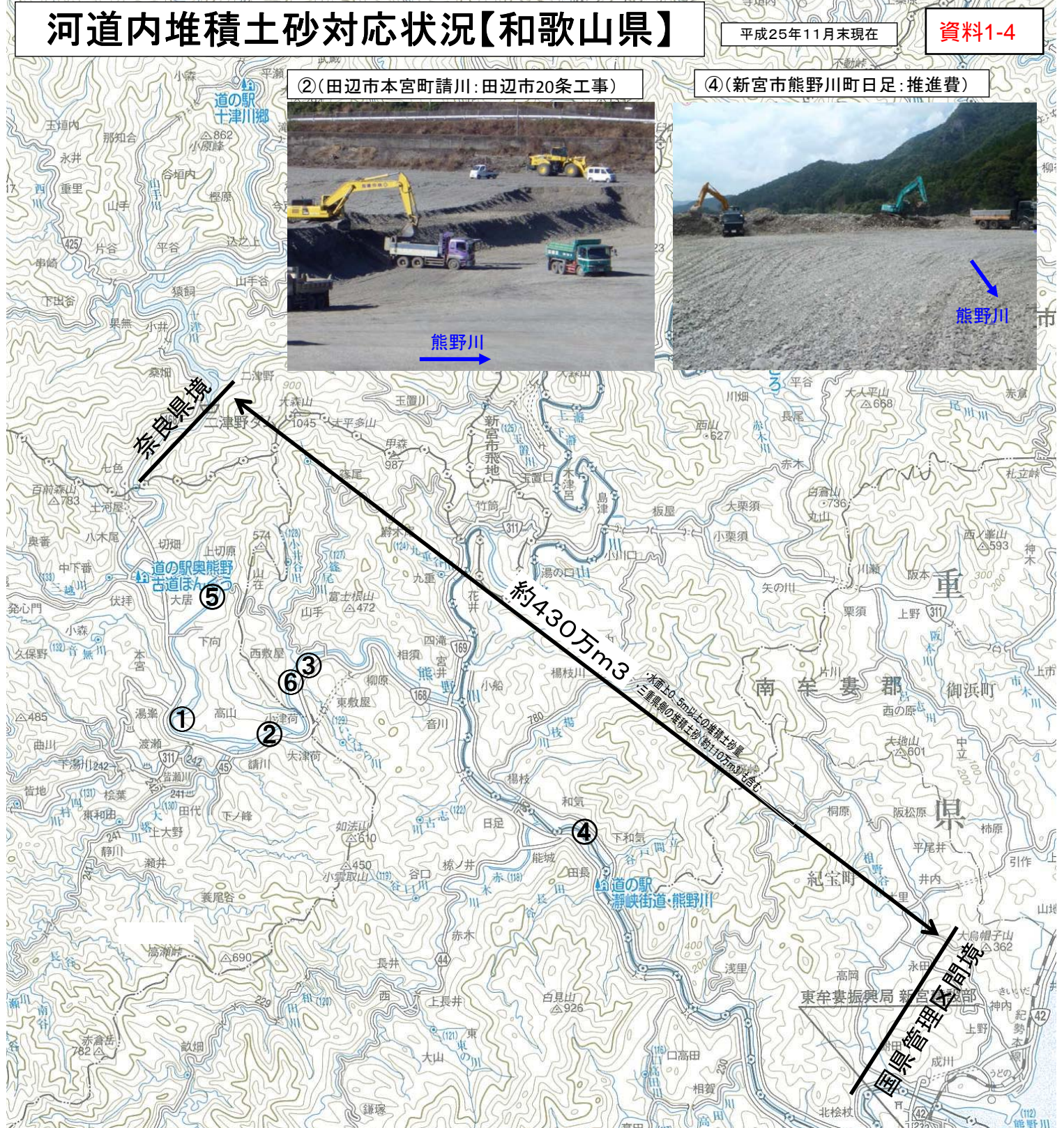
平成25年11月末現在

資料1-4

②(田辺市本宮町請川:田辺市20条工事)



④(新宮市熊野川町日足:推進費)



## 【熊野川本川】

### 土砂の撤去状況

NO	河川名	地区名	工事名	実施主体	~H24掘削量	H25掘削量	H26~掘削量	総掘削量	備考
①	熊野川	田辺市 本宮地区	水防災	県	約 11 万m <sup>3</sup>	約 9 万m <sup>3</sup>	約 20 万m <sup>3</sup>	約40万m <sup>3</sup>	~H28
②	熊野川	田辺市 請川地区	20条工事	市	約 15 万m <sup>3</sup>	約 15 万m <sup>3</sup>	約 14 万m <sup>3</sup>	約44万m <sup>3</sup>	~H26
③	熊野川	新宮市 東敷屋	一般採取	民間	約 2 万m <sup>3</sup>	-	-	約4万m <sup>3</sup>	完了
④	熊野川	新宮市 日足地区	推進費	県	-	約 6 万m <sup>3</sup>	-		
⑤	熊野川	田辺市 大居地区	推進費	県	-	約 19 万m <sup>3</sup>	-		
計					約 28 万m <sup>3</sup>	約 49 万m <sup>3</sup>	約 34 万m <sup>3</sup>	小計約111万m <sup>3</sup>	

### 一般採取の公募による採取計画(H26~29は申請予定)

NO	河川名	地区名	H25掘削量	H26~29掘削量	備考
⑥	熊野川	新宮市 東敷屋	約 5 万m <sup>3</sup>	約 34 万m <sup>3</sup>	H25許可済み
	熊野川	新宮市			H25審査中(補正中)
計					小計約42万m <sup>3</sup>

## 【熊野川支川】

大塔川、音無川、篠尾川等で約8万m<sup>3</sup>の掘削

合計約160万m<sup>3</sup>



# 第4回熊野川の総合的な治水対策協議会 猿谷ダムの堆砂状況と対応策について

---

国土交通省 近畿地方整備局  
紀の川ダム統合管理事務所

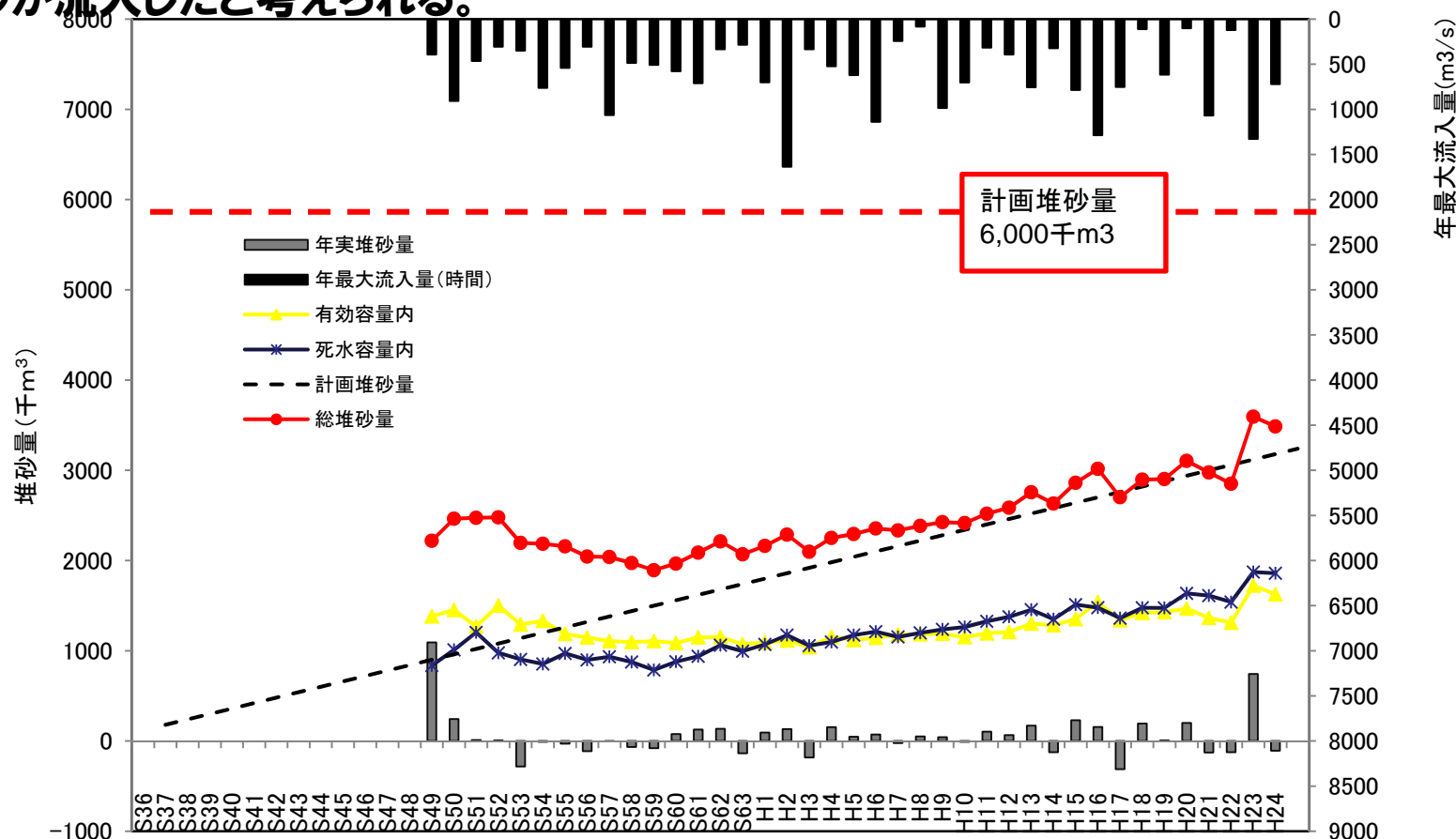
平成25年12月26日

## ● 堆砂実績の推移

猿谷ダムの堆砂量の経年変化は下図のとおり。現在、管理開始から54年(平成24年時点)が経過し、総堆砂量は3,486千 $m^3$ であり、堆砂率が58.1%となっている。

## ● 平成23年出水の影響

平成23年は743千 $m^3$ の土砂が堆積した。これは、平成14年から平成22年までの年平均堆砂量 約11千 $m^3$ と比べ著しく多く、平成23年9月の台風12号の影響により多量の土砂が流入したと考えられる。





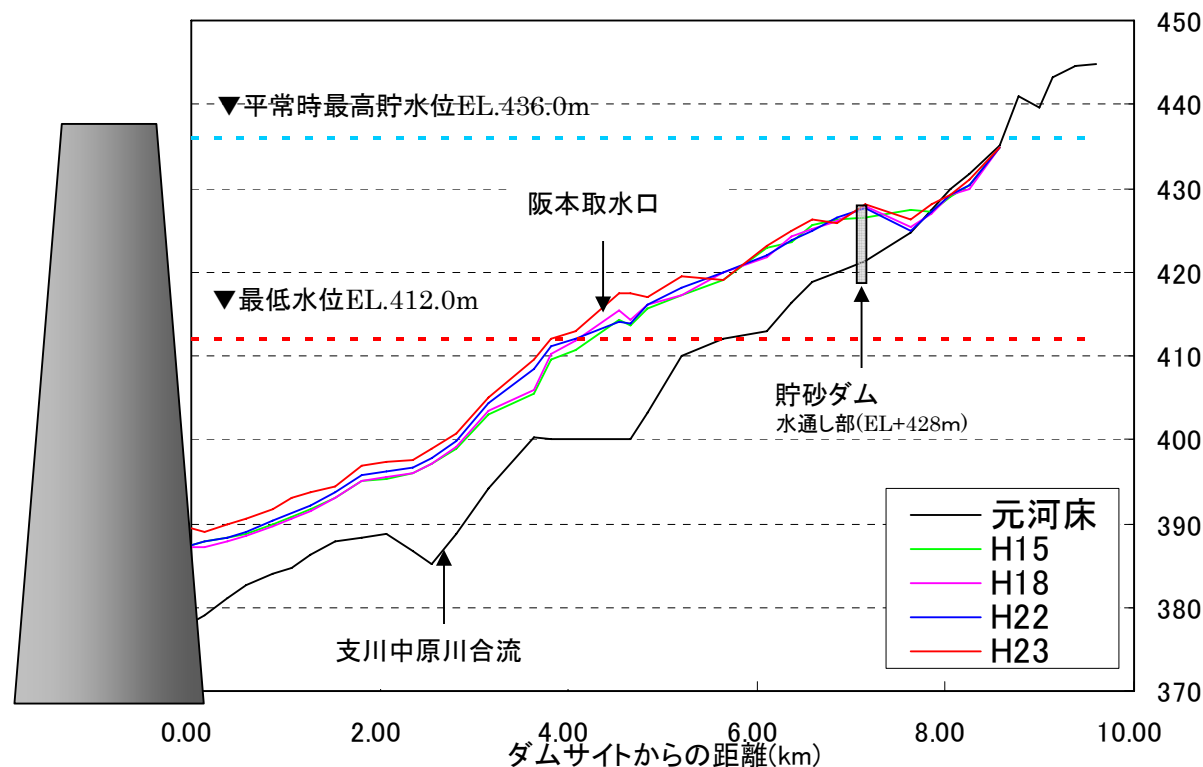
## ●堆砂傾向の評価

平成24年度時点の有効貯水容量内には、1,626千 $m^3$ 堆砂しており、これは有効貯水容量17,300千 $m^3$ の約9.4%に相当する。

## ●取水影響

現在、阪本取水口箇所の堆砂が進行しており、取水への影響が発生している。

平成16年から平成19年の期間、阪本取水口付近に堆積した土砂を浚渫し、ダム湖止水域へ移動させていたが、濁水等の問題があり、現在は実施していない。



# 猿谷ダムの堆砂状況と対応策について

## ● 堆砂対策の評価

猿谷ダムでは、堆砂の進行が計画を上回っていたため、貯水池上流に貯砂ダムを建設した。

現状では、貯砂ダムの天端まで堆積した状態となっていることから、計画的に除去（掘削・運搬）を行う必要がある。

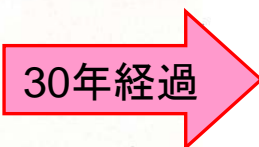
貯砂ダム上下流部の堆積土砂の除去を計画的に行う。H25年度は河床堆積が特に多い貯砂ダム直下流で、約4,000m<sup>3</sup>の除去を行った。



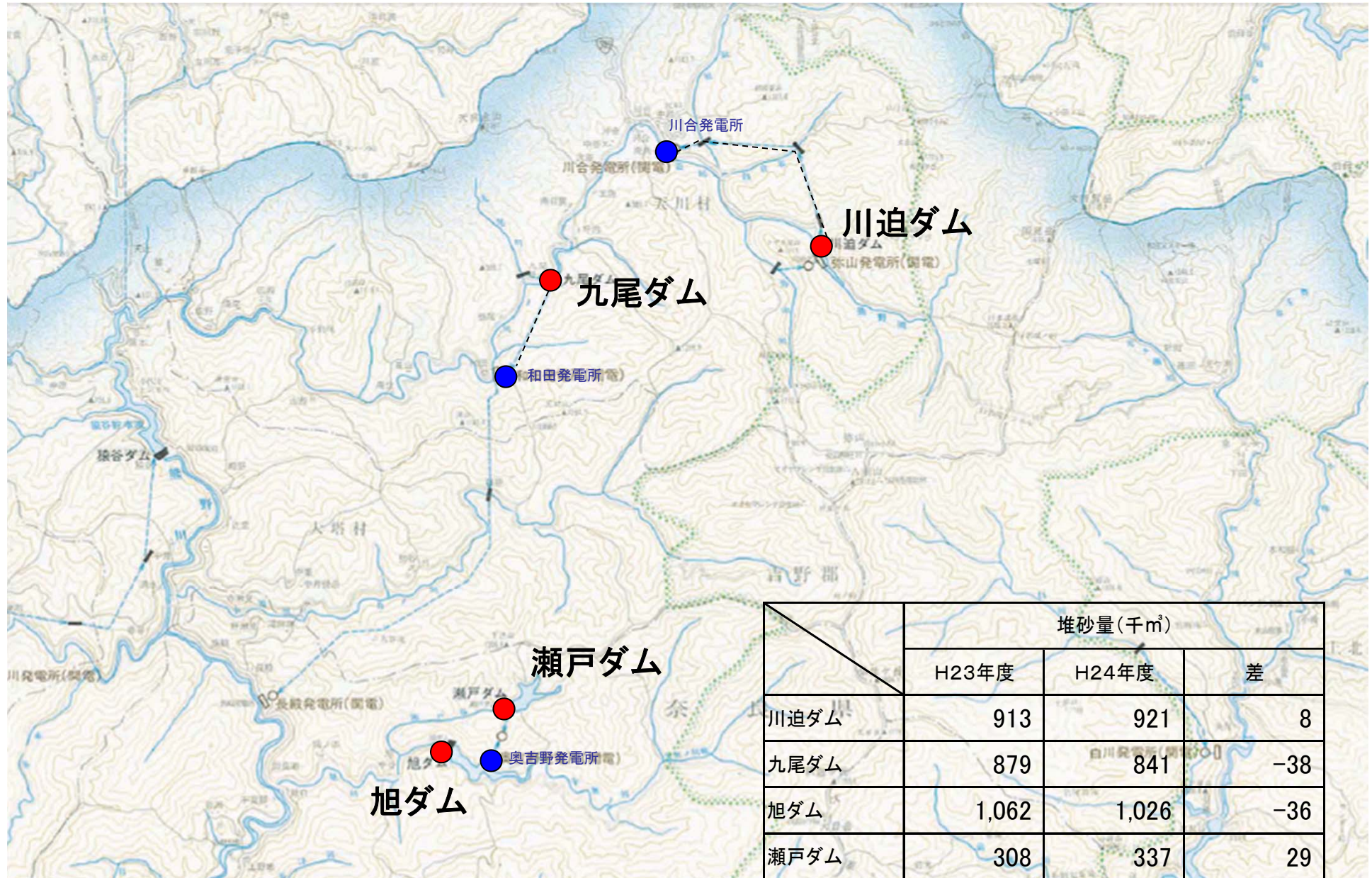
掘削状況(平成25年8月)



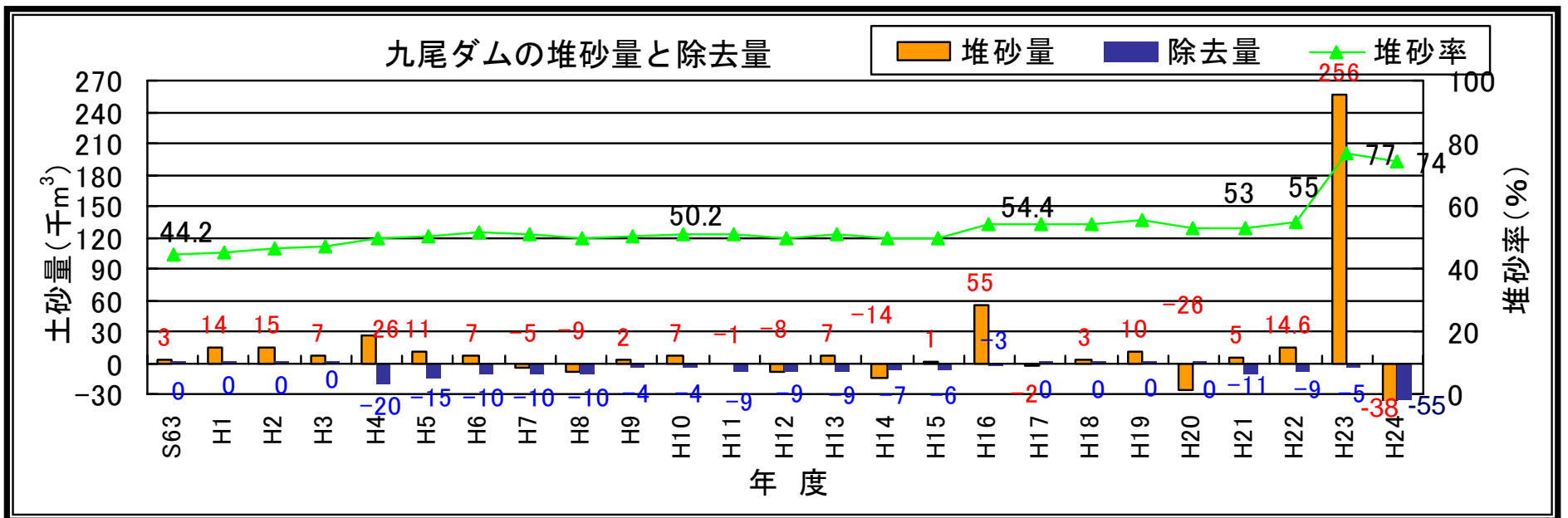
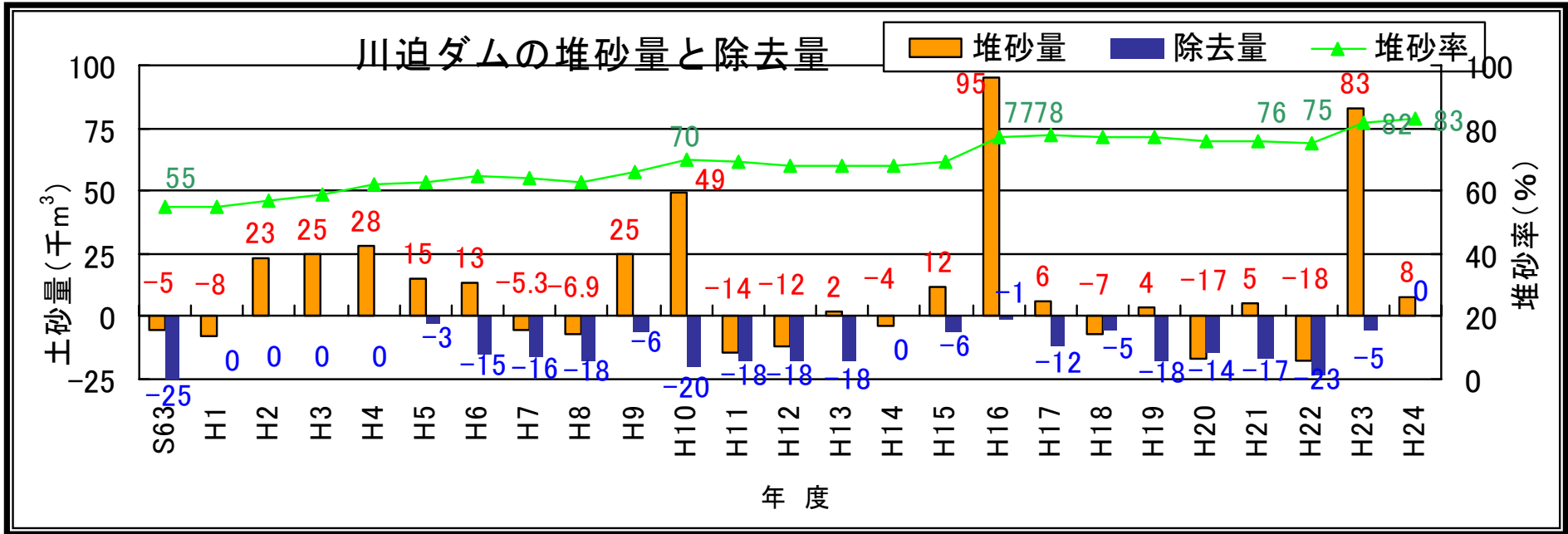
貯砂ダム(貯水池保全事業により昭和55年度完成)



撮影日:平成24年8月26日右岸側



# 川迫ダム、九尾ダムの堆砂状況

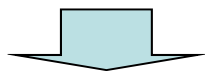


・S63年～H22年までの平均堆砂量 $V \div 5.3$ 千 $m^3$ (H16の台風除くと平均堆砂量 $V \div 3.1$ 千 $m^3$ )



〔 天川中学校付近 〕

着工前 (撮影H24.10.11)



完了 (撮影H24.11.12)



〔 弁天橋付近 〕

着工前 (撮影H24.11.12)

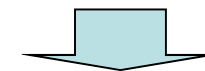


完了 (撮影H25.2.28)



〔 南日裏地区付近 〕

着工前 (撮影H25.5.8)



完了 (撮影H25.6.5)



電源開発株式会社  
西日本支店

## 堆積土砂の対応状況について（ダム 電源開発(株)西日本支店）

十津川中流区間（風屋貯水池・二津野調整池）堆砂処理計画・実績

（単位：万 m<sup>3</sup>）

処理地点	平成 23 年度実績	平成 24 年度実績	平成 25 年度		備考
			計画※1	実績※2	
風屋貯水池	0.0	18.9	11.4	8.9	神納川他
二津野調整池	9.2	39.5	22.0	19.7	本川、西川他
計 (進捗率)	9.2	58.4	33.4	28.6 (86%)	

※1 平成 24 年度からの継続工事分 3.4 万 m<sup>3</sup>を含む

※2 平成 25 年 11 月末時点実績

北山川区間（池原貯水池）堆砂処理計画・実績

（単位：万 m<sup>3</sup>）

処理地点	平成 23 年度実績	平成 24 年度実績	平成 25 年度		備考
			計画	実績	
池原貯水池 (進捗率)	2.0	2.0	0.25	0.0 (0%)	本川 平成 26 年 1 月より施工

# 平成25・26年度 十津川筋(風屋貯水池・二津野調整池)堆砂処理計画

